



おぐら倉

校訓
自主
創造
協力



令和4年4月15日(金)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

＜学校教育目標＞

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

＜目指す生徒像＞

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
- ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
- ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

児童生徒の安全確保について

上記の件につきまして、北九州市教育委員会生徒指導課より連絡がありました。学校でも、注意喚起を行いますが、ご家庭でも話題にしていただければありがたいです。

報道等でもご存じのとおり、令和4年4月11日には、大阪府枚方市で男児がため池に落ち意識不明の重体となり、昨日12日には行橋市で女兒が川で溺死するという痛ましい事案が相次いで発生しています。年度始めのこの期間は、新たな生活環境となり登下校や下校後の行動を把握することが難しい状況が考えられます。学校でも、交通安全指導を改めて行い、登下校時及び下校後の生徒の安全について注意喚起いたしましたのでご協力をお願いします。

令和4年度 対面式が行われました！

4月13日(水)5校時に3学年そろった合計182名の生徒による対面式がありました。生徒会の皆さんが企画をし、進行することができました。生徒会のみんな、ありがとうございました。その後、各部活動のキャプテン、部長さんが部活動紹介をしました。この日から、1年生は部活動見学(体験)が始まります。3年間努力できる部活動を見つけてください。

1年生の皆さんは、3年間の中学校生活を、学級や学年の取組だけでなく、年齢の異なる集団の中で、先輩、後輩のつながり、関わり方を学ぶことも良いでしょう。また、自分の興味のあることに打ち込むことも良いと思います。一人では、なかなかやり通せないことも、友達がいるからがんばれることもたくさんあります。そんな体験をするために、部活動(校外で活動しているみなさんも同じです)は有意義だと思います。

その後、浦田優斗先生から部活動に関するお話、生徒指導の千々和先生から、校則と危険箇所についての話がありました。(右記参照)



●以下、生徒に伝える内容

- ① 決められた通学路を通って登下校し、交通ルールを守る。
- ② 下校後は、どこで誰と一緒にいるか保護者に伝える。
- ③ 遊泳禁止区域等、危険箇所では決して遊ばない。
- ④ 河川・池等に行く際は、大人と一緒にいき、子どもだけでは遊びに行かない。

☆ご家庭で話題にしていいただきたい内容【学年始めの交通安全指導について(市教委通知)】

- (1) 登下校に際しては、通学路(歩道、横断歩道)を安全に歩行する。
- (2) 道路通行上における危険予知や回避の方法について
 - 歩道や路側帯からの飛び出しやはみ出し禁止 ●車の内輪差による事故の注意 ●歩道を歩く際は広がらず車道から離れた場所を歩く ●交通ルールを守る ●決められた通学路を通る ●歩道がない道路では周囲の状況に常に気を付けて歩く等
- (3) 道路や踏切の横断の仕方について
 - 周囲の安全確認 ●横断歩道をわたる ●信号機のない場所では特に注意し左右を確認する ●交通量の多い場所や見通しの悪い場所等での横断に注意する等
- (4) 自転車の正しい乗り方、点検や手入れの仕方について
 - 自転車の利用者が被害者や加害者となる事故が増加傾向にあることから、自転車が車両であるということをお話した上で、自転車の危険性と安全な運転についてお話ししてください。
 - 可能な限りヘルメットを着用することが望ましいとされています。
 - 保護者に皆様におかれましては、各種保険制度のご確認をお願いします。
 - 自転車通学許可校においては、「福岡県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」では保険加入が義務となっています。
- (5) 下校後、休業日中についての安全確保について(事例を基に)
 - 点滅信号のある交差点で坂道を下っていた自転車と車両が衝突する事故
 - 青信号で横断歩道を横断中に、横断歩道に進入してきた車両と接触する事故
 - 信号が青であっても、必ず、道路を横断する前に、止まって、左右を見て、車が来ていないことを確認することが大切です。